

## 令和2年 京都五山送り火について

令和2年京都五山送り火につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点により、市民や観光客の方々及び保存会の会員の密集・密接を回避するため、今年は例年どおりの点火は行いません。

送り火は、お盆にお帰りになられた先祖の霊（お精<sup>しょうらい</sup>霊）を、お盆の最終日の8月16日に再び冥府にお送りする大切な行事ですので、今年は大幅に規模を縮小して送り火を実施します。

市民や観光客の方々におかれましては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、今年の送り火は見学にお出かけにならず、ご自宅等で静かなお盆をお過ごしください。

### ○各送り火の規模縮小について

大文字送り火	6箇所	に点火	
松ヶ崎妙法送り火	妙・法	それぞれ1箇所	に点火
船形万燈籠送り火	1箇所	に点火	
左大文字送り火	1箇所	に点火	
鳥居形松明送り火	2箇所	に点火	

### ○護摩木の志納受付

令和2年の護摩木の志納受付は行いません。